

# 過去問題を見てみよう!

## ～国語～

■ 次の文章を読んで、後の問に答えよ。

自分はいなくなる。共同の世界という現実はいままで通りにある。それが、自分の死に向き合うとき思いうかが風景だ。肉体の死という自然の a カテイ に即して考えれば、そうなるしかないという風景だが、死を境にした自分のいる世界といない世界の b ラクサ の大きさは、すんなり受け入れられるものではない。他人の死もそうだが、自分の死についても理不尽だという思いがつかまとう。肉体の死がそのまま共同の世界における自分の存在消滅のときだというのが、素直に納得できないのだ。納得できないから、形を変えて自分が存在しつづけるさまを想定する。自分のやったこと、やろうとしたことは、人びとに引き継がれて存在しつづける、とか、自分の生前のすがたや志が身近なだれかれの心に思い出として保たれる、といったように。一方また、死の理不尽さは、死後の自分がこの世ならぬあの世で生きるさまを想像させもする。先に死んであの世で待っている友人とゆっくり話ができる、とか、いままでやろうとしてできなかった木工細工にあの世で取り組みたい、といったように。当人がそれをどこまで強く信じているかは別として、自分のいないこの世のイメージや、自分のいるあの世のイメージを思い浮かべる心の動きに切実さが感じられるのは、あらためていえば、A 人間にとって死がなにかしら理不尽なものとしてあるからだ。人間とは、個体として自然に死ぬだけでは終わらず、死にむかって、あるいは死から出発して、さまざまな思いを 1 紡 いでいく、共同的な、精神的な存在なのだ。

次に c カカ げるのは、詩人・炭木のり子が、死後、友人・知人に送るようにと書き置いた手紙の全文である。死をめぐる思いが十数行の 2 清冽 なことばに見事に納められている（日付と死因のところだけ、ご遺族によって書き入れられている）。

(本文続き省略)

問一 文中の傍線部 a～c のカタカナ部分を正しい漢字にあらためよ。

問二 文中の傍線部 1～2 の漢字の読みを平かなで記せ。

問三 傍線部A「人間にとって死がなにかしら理不尽なものとしてあるからだ」とあるが、死はなぜ人間にとって「理不尽なもの」として感じられるのか、その理由の説明として最も適当なものを次から選び、記号で答えよ。

- イ 自分の生前のすがたや志を、身近な人に思い出として保ってもらおうとしても、その願いは叶わないから。
- ロ 人間は個体として自然に死ぬだけでなく、死ぬことによって共同的、精神的な存在ともなりうるから。
- ハ 肉体の死という自然の過程に従うとしても、自分の死や他人の死を必然の過程として容認できないから。
- ニ 肉体の死によって生じる、自分が存在する共同世界と自分が不在の共同世界との隔たりを受容できないから。
- ホ 自分のいないこの世のイメージも自分のいるこの世のイメージも、自分の死後にはともに幻影となってしまうから。

## ～数学～

■ 次の方程式・不等式の解を求めよ。

- (1)  $|3x - 4| = 2$
- (2)  $4x^2 + 8x + 3 = 0$
- (3)  $3x - x^2 < 2$
- (4)  $\sqrt{3} \tan \theta < 3 \quad (0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ)$

■ 濃度10%の食塩水が260gあり、これに濃度3%の食塩水を加えて濃度5%の食塩水を作りたい。3%の食塩水を何g加えればよいかを求めよ。

(京都中央看護保健大学校より)一部を抜粋)

## 看護予備校

## Vスクール京町

〒520-0044滋賀県大津市京町4丁目5-13

教室棟: 澤基本館ビル [Sawajin SOHO]

事務棟: 澤甚第一ビル

お問い合わせ TEL 077-526-5551

[受付時間] 10:30～20:00

[休校日] 1月1日・1月2日

<http://www.kangoyobikou.net>

# 解答例

## ～国語～

- 問一 a 過程 b 落差 c 掲  
問二 1 つむ 2 せいれつ  
問三 二

## ～数学～

- (1)  $3x - 4 = \pm 2$  より  $3x = 6, 3x = -2$  ゆえに  $x = 2, -\frac{2}{3}$  (答)  $x = 2, -\frac{2}{3}$   
(2)  $4x^2 + 8x + 3 = 0$   $(2x + 1)(2x + 3) = 0$   $x = -\frac{1}{2}, -\frac{3}{2}$  (答)  $x = -\frac{1}{2}, -\frac{3}{2}$   
(3)  $3x - x^2 < 2$   $x^2 - 3x + 2 > 0$   $(x - 1)(x - 2) > 0$   $x < 1, 2 < x$  (答)  $x < 1, 2 < x$   
(4)  $\tan \theta < \frac{3}{\sqrt{3}} = \sqrt{3}$   $0^\circ < \theta < 60^\circ, 90^\circ < \theta \leq 180^\circ$  (答)  $0^\circ < \theta < 60^\circ, 90^\circ < \theta \leq 180^\circ$
- 濃度 3% の食塩水を  $x$  g 加えるとすると、塩の量は  $260 \times \frac{10}{100} + x \times \frac{3}{100} = 26 + \frac{3x}{100}$ …①  
5% の食塩水は  $260 + x$  g でき、食塩の量は  $(260 + x) \times \frac{5}{100} = 13 + \frac{5x}{100}$ …②  
①と②は等しいから  $13 + \frac{5x}{100} = 26 + \frac{3x}{100}$   $\frac{2x}{100} = 13$   $2x = 1300$   $x = 650$   
(答) 650 g

(京都中央看護保健大学校より) 一部を抜粋)

看護予備校

Vスクール京町

〒520-0044 滋賀県大津市京町 4 丁目 5-13

教室棟: 澤基本館ビル [Sawajin SOHO]

事務棟: 澤甚第一ビル

お問い合わせ TEL 077-526-5551

[受付時間] 10:30～20:00

[休校日] 1月1日・1月2日

<http://www.kangoyobikou.net>